

とっとりSDGs企業認証



SDGsに取り組み鳥取県の企業を紹介します！



赤崎オート
AKASAKI AUTO



TAISEI KOUGYO



TWC



**とっとり
兔っ兔
ワイナリー**



地域の自然と人を守る
持続可能なワイン造り

ワインで人と未来を育む
とっとり
兔っ兔ワイナリーは、自家栽培のブドウで醸造するワイナリーです。ブドウは植えてから収穫まで3年、質の高い実があるには15年かかると言われます。また、醸造したワインも年月をかけて熟成させる場合があります。つまり、美味しいワインをつくるためには、サステナブルでなくてはならない。SDGsは私たちにとって特別なことでなく、美味しいワインづくりに欠かせない活動なのです。



※ヤマトレコメーション
1本あたりの製造に係るCO2排出量の相对比较

環境対策においては令和4年に全電力を再生可能エネルギー由来に切り替え、CO2排出量が半減しました※。鳥取県主催の講座を受講し、自社でCO2排出量を算定しています。ブドウ作りも高温・湿潤な気候に適應した新品種を開発し、化学肥料や除草剤に依存しない栽培を実践しています。

私たちは「ぶどうとワイン造りを通して人が繋がり夢と未来を創造する」を理念に掲げ、地域社会や教育・福祉ともつながって、若者が自由に夢を描ける拠点を目指しています。春から秋にかけては、誰もが出店やステージ発表に挑戦できる「yogotomaruシエ」を毎月開催。多くの人でにぎわい、地域の交流の場としても定着してきました。また、グループ企業の、医療・福祉事業所と共に、子どもたちの夢と可能性を応援することもしています。農業から商工業、教育・福祉まで、ワインづくりを通して多面的な活動を展開し、美味しいワインを届け、地域の豊かな未来を育んでいきたいと思えます。



代表取締役
前岡 美華子さん

栽培・醸造
野口 涼さん

株式会社兔っ兔ワイナリー

〒680-0142 鳥取市国府町麻生178-11
TEL 0857-30-0003
<https://www.tottowinery.com/>



令和4年度
認証

■活動概要／ブドウ栽培からワイン醸造、販売までを手がける6次産業化に取り組む企業。オリジナル品種を含む約25種を生産し、鳥取の新たな特産品となっている。



とっとりSDGs企業認証制度について

地域社会や自然環境を持続可能なものとしながら、将来にわたり持続的発展を目指す県内企業の取組を、鳥取県が評価・認証します！

概要	2030年の目指す姿と 社会・経済・環境 の取組を自己評価して目標を設定 有識者の審査を経て、鳥取県が認証
対象者	鳥取県内に事務所又は事業所を有する営利事業を営む事業者
認証期間	3年間（更新可） 年1回の進捗状況報告によりPDCA

鳥取県の主な支援

- SDGsによる社会課題解決の取組を応援する補助金や低利融資
- SDGs経営推進に向けたセミナーの開催や専門家の派遣
- 県HP等での認証企業の取組の広報
- オンラインプラットフォームを活用した企業間マッチング
- SDGs経営上の課題解決に向けた産学官連携プロジェクト



補助金活用例
(防災イベントの実施)

SDGs経営推進セミナー

学生×企業の
課題解決プロジェクト

SDGs経営の見える化で、社会から選ばれる企業への転換を促し、企業価値の向上を図ります！

発行元・問い合わせ先

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220番地
鳥取県商工労働部商工政策課

Tel 0857-26-7602 fax 0857-26-8117
Mail shoukou-seisaku@pref.tottori.lg.jp

詳しくは
こちら



スモールモビリティのシェアに挑戦



免許証返納後も活動的に

鳥取県東伯郡琴浦町は人口1万6000人ほどの海に面した町です。生活には自家用車が欠かせませんが、高齢化が進み、近い将来、多くの方の運転免許証の返納が予測されます。「車に乗らなくても不便なく日常生活を送るために何ができるか」、まちのクルマ屋として考えています。

この事業や公共施設が、返却用の車両置き場を提供してくださいました。まちの人からは「とても良い取組み。困っていた」「いまは必要ないが、将来助かる」などの声がありました。参加者の満足度は高いものの、道路の段差への対応など課題も見えました。今後、採算性や利便性などの解決を図ってビジネス化を目指します。自動車を運転しなくなっても積極的に外出して人と出会い、さまざまな体験を楽しんで暮らしたら、まちにとってもきっとプラスだと思えます。

いま構想しているのは、「セニアカー」(電動福祉車両)のようなスモールモビリティを活用したカーシェアリングサービスです。令和5年11月、鳥取県の助成を受けて1カ月間の実証実験を行いました。予約のお客さまのもとへ車両を配送し、乗り終えたら回収します。片道の利用も可能として、町内の多



車両置き場/赤碕駅区画(実証実験)



代表取締役
井木 桂太さん

株式会社赤碕オート

〒689-2501 琴浦町赤碕1114-1
TEL 0858-55-2318
https://www.akasaki-auto.co.jp/

■活動概要/「ヒトとクルマの笑顔をつくる」を掲げ、カーライフ全般をサポート。移動の自由を実現し、安全・安心・快適な地域社会づくりを目指します。



障がい者の雇用促進と自立を目指す

農×福の最新野菜工場!

愛ファクトリーは、閉校となった小学校舎を活用して全天候型植物工場を運営しています。「JGAP認証」を取得し、「安全安心な野菜づくり」をコンセプトにレタスやハーブ系野菜など全20種以上を栽培。県内の小売店に出荷するほか、主要ホテルやブライダル会場、東京の有名レストラン等にも利用いただいています。

栽培方法は水耕栽培と土耕栽培があり、いずれも完全屋内です。LEDと空調機で光と温度を管理しており、水耕栽培に関しては給水、培養液の管理を機械が自動で行うため安定した収穫が行えます。電力の使用に関しては環境に配慮し、令和6年秋に、再生可能エネルギー由



来の電力を契約し、電力使用に伴うCO2排出量がゼロになりました。

当社は、東京に本社を持つIT企業、IDホールディングスが障がい者雇用促進のために設立した特例子会社です。親会社はIT企業のため、自動化、DX化に関する相談等を連携できるのも強みです。令和3年には、「ノウフク」(AS)に認証されました。スタッフ35人のうち25人が障がい者で、播種から定植作業、傷んだ葉の除去、収穫、出荷作業まで彼らが中心となって担います。作業の好みや適性などは個人によって異なるため、適性や希望に応じた業務に就いてもらっています。障がい者も健常者も、相手を思いやってコミュニケーションするのは同じ。社会の一員として共生社会が進むことを願っています。

愛ファクトリー株式会社

〒689-0519 鳥取県鳥取市青谷町奥崎388
TEL 0857-85-6855
https://af.idnet.co.jp/

■活動概要/平成26年1月設立。葉物野菜など毎日30kg以上を出荷するほか、軽作業も請け負う。海岸清掃や県産物の発信など地域貢献活動も積極的。



代表取締役社長
旅田 雅生さん
業務管理グループ
リーダー
中村 守さん

TSSで汚水処理



清潔なトイレで社会変革

昭和40年の創業以来、大成工業は一貫して排水処理に関する事業に取り組んできました。しかし、中には下水道設備や電力がなく、一般的な排水処理ができない家庭や施設もあります。

そこで開発したのが「TSSシステム」です。地中に設備を埋設し、微生物などの力で処理した水をゆっくり土に浸潤させて拡散・蒸発させ、全く放水せず敷地内で水処理を完了します。電力を全く使用せず、一定の面積の土地があれば設置可能。運用は全くのゼロエミッション・カーボンニュートラルです。メンテナンスもほぼ不要で、国内では公園施設や山小屋のトイレ、製造工場の排水処理など550カ所以上の導



※Taisei Soil System「大成の土壌処理システム」の意



代表取締役
三原 博之さん
取締役 TSS事業部長
松本 安弘さん

令和4年度 認証

大成工業株式会社

〒683-0804 米子市米原6-15-37
TEL 0859-32-1137
https://www.taisei-kg.co.jp/

■活動概要/浄化槽や生活排水処理施設的设计・施工など水処理技術の開発と販売に特化。地域から世界への貢献を志し、現在インドでの展開に力を入れている。

工場ツアーで、体験と安心を提供

地域の誇りとなる会社へ

TVC株式会社は緑豊かな西伯郡南部町に位置します。防振ゴムを用いた部品の製造に特化し、自動車用部品は国内で大きなシェアを誇ります。現在従業員は約730人。ほとんどが南部町や米子市をはじめ、遠くは倉吉市から通っています。

働きやすい職場づくりに向けて、当社はPSGS(心理的安全性な職場)の取り組みを進めています。1on1を行い、個性を認め合う風土を育て、誰一人取り残さない会社を目指しています。



オープンファクトリー

環境への取り組みは、工場見学などで紹介しています。近年、祝日営業日も利用してオープンファクトリーを積極的に実施しています。子どもたちの来社も多く、製造工程や排水処理施設などの見学、製造の模擬体験などを通して、TVCへの理解を深めていただいています。また、地域清掃やイベント参加などのボランティア活動、水害時に社屋を避難場所として提供するなど、地域貢献にも努めています。



南部町工場見学ツアー



リンちゃん だんぼこ



業務部 副部長
鹿原 文裕さん
業務部 部長
山本 尚人さん

令和5年度 認証 TVC株式会社

〒683-0362 西伯郡南部町原938-2
TEL 0859-66-5000
https://www.tvc.jp/

■活動概要/東京に本社を置く部品メーカー、NOK株式会社の子会社。自動車のエンジンや足回りなどに使用する防振用ゴム製品を1日に数万個生産する。

